



「かしわ」

平成22年3月に現在の新校舎が竣工(しゅんこう:建設工事が完了すること)され、以来、入学生や訪問者が驚くような、整った校舎が維持されています。環境も人を育てる大事な要素と考え、大仁中学校の生徒が日々落ち着いて学びに向かっていることを、この校舎にも大いに感謝しなければなりません。

| | | |
|--------|--------|------|
| 平成22年度 | 440名 | 15学級 |
| 23 | 439名 | 15学級 |
| 24 | 424名 | 15学級 |
| 25 | 419名 | 14学級 |
| 26 | 407名 | 14学級 |
| 27 | 382名 | 13学級 |
| 28 | 374名 | 13学級 |
| 29 | 392名 | 13学級 |
| 30 | 377名 | 13学級 |
| 令和 元年度 | 372名 | 13学級 |
| 2 | 340名 | 13学級 |
| 3 | 344名 | 13学級 |
| 4 | 319名 | 12学級 |
| 5 | 317名 | 11学級 |
| 6 | 323名 | 11学級 |
| 7(見込み) | 325名程度 | 11学級 |

- 平成22年度から35人学級編制スタート
- 生徒数は年度の4月の数
- 学級数は支援学級を含む

竣工から今日まで、この学び舎の主役である生徒数の推移を調べてみました。これを示したのは、少子化を話題にしようという意図ではありません。現在「学校運営協議会」という組織の立ち上げを準備しています。少し堅苦しい言い方なので、運用上は「コミュニティ・スクール」とも呼ばれます。地域コミュニティの中の学校として、子供たちを見守り、課題を共有・解決し、子供の健全育成とよりよい学校づくりを地域ぐるみで行っていく取り組みです。

大仁中学校の現在を把握し、このような規模・推移を示す学校であるならば、地域としてどのようなことが子供や学校に期待できるのか、あるいは支援できるのか、を学区の皆さんにイメージしていただきたいのです。

地域行事やボランティア等への参加や職業体験など、地域に出て学ぶ機会も多く、部活動等の支援や総合学習の講師も、地域の方々をお願いをすることが多々あります。地域の方々の支援なしには学校は成り立たない、逆に学校が無ければ地域コミュニティの形態がゆがんでしまう、相互に影響し合っていることは言うまでもないことです。子供たちや学校を取り巻く環境が多様化する中、大仁中学校の未来をつくる学校づくりに参画したい、という方がいらっしゃいましたら、一緒に協議会を立ち上げませんか。

正門の近くに植えられた2本の柏の周囲の草刈りをしました。草刈りをしながら、(この学校のご神木、ご神木……)と心の中で唱えていました。生命力あふれるこの木の魅力が「かしわ祭」「かしー君」の名付け親です。生徒の学びたい、育ちたい、という思いを象徴するこの柏の木に見守られながら、生徒たちは日々学んでいます。(文責:校長)

後期生徒会 活動目標『心臓』

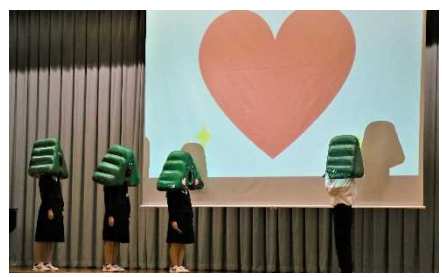
冬の訪れとともに、後期生徒会の活動も充実してきています。生徒総会が開催され、大中6本柱に沿った生徒会執行部や各委員会からの活動計画の承認がなされ、本格的に後期生徒会活動が活発になってきています。後期生徒会は、一人一人の意見や個性を尊重し、一人一人が作り上げる、そんな学校を目指しています。11/25の生徒集会では、『かしわ王』が登場し、かしわ王の失われた心を取り戻すため、みんなで協力して学校生活や委員会活動に関するクイズに答えて、ハートのかげらを手に入れる楽しい活動がありました。



【生徒総会の様子】



【クロムブックで回答】



【かっしー君達とかしわ王】

学習の秋 授業の様子を紹介します

◇社会◇

若者の投票率を上げるには・・・選挙直前でタイムリーな授業でした。選挙結果にも注目したようです。



◇家庭科◇

3年生は薄焼き卵に挑戦です。1年生は、生姜焼きやムニエル、2年生は今後、蒸しパンを作ります。



◇美術◇

好きな漢字を使って、文字のデザインに取り組んでいます。センスの良さに驚かされます。



◇学活(性教育)◇

1年生で、思春期の心と体について学びました。毎日乗り越えるためのイライラ対処法を考えました。

◇総合学習①◇

1年生は選択制で、高齢者体験、手話、視覚障害者体験、盲導犬体験、車椅子体験を行いました。



◇総合学習②◇

2年ジュニア防災士養成講座の一つで、講義を聞いた後、グループワークを行いました。



☆☆☆生徒理解に基づいた指導を行っていきます☆☆☆

児童生徒に対して体罰を加えてはならないことは、法律に明記されているとおりです。本校でも、生徒への暴言や体罰等、行き過ぎた指導がないように全教職員が自覚し、人権感覚を大切にされた指導を行い、安全・安心な学校づくりにつとめています。学校または家庭等において、万が一、体罰が懸念されるような情報がありましたら、学校までご連絡をお願いいたします。

担当:大仁中(教頭)